



ドライフレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179
発行日: 2013年1月11日 改定日: 2018年4月9日 Supersedes: 30-5-2017 バージョン: 3.0

1 項: 製品および会社情報

1.1. 純物質

製品形態 : 混合物
製品名 : ドライフレックス®イン 硬化剤 B

1.2. 製品の関連用途および使用禁止用途

1.2.1. 使用識別

主な使用用途 : 業務用
純物質 / 混合物の使用用途 : 高弾性補修剤
必ず主剤 A と共に使用すること。

1.2.2. 使用禁止用途

追加情報なし。

1.3. 安全データシートの供給元

Repair Care International
Cartografenweg 34
5141 MT Waalwijk - Nederland
T + 31(0) 416 650095 - F + 31(0) 416 652024
info@repair-care.com - www.repair-care.com

輸入元
会社名: 株式会社リペア・ソリューション
住所: 〒231-0011 横浜市中区太田町 1-20 三和ビル 2-C
TEL:045-228-0833 FAX:045-228-0836

2 項: 危険有害性の要約

2.1. 純物質または混合物の分類

EU 規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP]および改定規則 (EU) 2016/1179 に従った分類

急性毒性(経口)、カテゴリー4	H302
皮膚腐食性 / 刺激性、カテゴリー1B	H314
皮膚感作性、カテゴリー1	H317
生殖毒性、カテゴリー2	H361
特定標的臓器毒性－反復曝露、カテゴリー1	H372
水性環境有害性－慢性有害性、カテゴリー 2	H411

H 分類の全文:16 項を参照。

物理化学的、人体、環境への悪影響

重篤な皮膚の薬傷・目の損傷。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。飲み込むと有害。長期にわたる、または反復曝露による臓器の障害のおそれ。授乳中の子に害を及ぼすおそれ。生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。長期継続的影響により水生生物に毒性。

2.2. ラベル要素

EU 規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP]および改定規則 (EU) 2016/1179 に従った分類

危険有害性シンボル (CLP) :



表示語 (CLP) :

危険

危険有害性成分

: 2-(ピペラジン-1-イル)エチルアミン; 4-tert-ブチルフェノール; メタキシリレンジアミン;
a-[2-(アミノメチル)エチル]- ω-(2-アミノメチルエトキシ)ポリ[オキシ(メチルエチレン)]

危険有害性情報 (CLP)

: H302 - 飲み込むと有害
H314 - 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H361 - 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
H372 - 長期にわたる、または反復曝露による臓器の障害
H411 - 長期継続的影響により水生生物に毒性

使用上の注意 (CLP)

: P260 - 蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと
P264 - 取扱後は手、腕、顔をよく洗うこと
P280 - 保護眼鏡、保護衣、保護手袋、呼吸器保護具を着用すること

ドライフレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179

P303+P361+P353 - 皮膚（または髪）に付着した場合:直ちに汚染された衣服をすべて脱ぐこと
皮膚を流水で洗うこと
P310 - 直ちに医師に連絡すること
P501 - 内容物 / 容器は産業廃棄物処理場に廃棄すること

ラベル表示: 容器容量が 125ml またはそれ以下の場合の免除

危険有害性シンボル (CLP)



表示語 (CLP)

: 危険

危険有害性成分

: 2-(ピペラジン-1-イル)エチルアミン; 4-tert-ブチルフェノール; メタキシリレンジアミン;
a-[2-(アミノメチル)エチル]- ω-(2-アミノメチルエトキシ)ポリ[オキシ(メチルエチレン)]

危険有害性情報 (CLP)

: H314 - 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H361 - 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
H372 - 長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害

使用上の注意(CLP)

: P260 - 蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと
P264 - 取扱後は手、腕、顔をよく洗うこと
P280 - 保護眼鏡、保護衣、保護手袋、呼吸器保護具を着用すること
P310 - 直ちに医師に連絡すること
P501 - 内容物 / 容器を国や地域の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託して廃棄すること
P302+P350+P315 - 皮膚に付着した場合 :多量の水と石鹸で洗う。直ちに医師の診断を受けること

2.3. その他の危険有害性

追加情報なし。

3 項: 成分の組成および情報

3.1. 純物質

該当しない。

3.2. 混合物

成分	CAS No.	含有率 (%)	官報公示整理番号 化審法 安衛法	その他	危険有害性情報 Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]及び改定規則 (EU) 2016/1179
3-(アミノメチル)ベンジルアミン	1477-55-0	< 20	3-2888 表示対象物 No.555	令劇物 (>8%)	Acute Tox. 4 (Oral), H302 Acute Tox. 4 (Inhalation), H332 Skin Corr. 1B, H314 Skin Sens. 1, H317 Aquatic Chronic 3, H412
2-(ピペラジン-1-イル)エチルアミン	140-31-8	< 20	5-961		Acute Tox. 4 (Oral), H302 Acute Tox. 3 (Dermal), H311 Skin Corr. 1B, H314 Skin Sens. 1, H317 Repr. 2, H361 STOT RE 1, H372 Aquatic Chronic 3, H412
4-tert-ブチルフェノール	98-54-4	< 20	3-503 旧第2種監視化学物質 No.828	PRTR 法指定 第1種指定化学物質	Skin Irrit. 2, H315 Eye Dam. 1, H318 Repr. 2, H361f Aquatic Chronic 1, H410

ドライレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179

成分	CAS No.	含有率 (%)	官報公示整理番号 化審法 安衛法	その他	危険有害性情報 Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]及び改定規則 (EU) 2016/1179
a-[2-(アミノメチル)エチル]-ω-(2-アミノメチルエトキシ)ポリ[オキシ(メチルエチレン)]	9046-10-0	< 20	10-1723		Acute Tox. 4 (Oral), H302 Skin Corr. 1C, H314 Aquatic Chronic 3, H412
2,4,6-トリス[(ジメチルアミノ)メチル]フェノール	90-72-2	< 20	3-714		Acute Tox. 4 (Oral), H302 Skin Corr. 1C, H314
滑石(タルク)(アスベスト、石英を含まず)	14807-96-6	< 10			分類なし。
ビス(ジメチルアミノメチル)フェノール	71074-89-0	< 3	3-2868		Skin Corr. 1B, H314
ノニルフェノール	25154-52-3	< 1	3-503 3-503		Repr. 2, H361f Acute Tox. 4 (Oral), H302 Skin Corr. 1B, H314 Aquatic Acute 1, H400 Aquatic Chronic 1, H410

H分類の全文:16項を参照。

4 項: 応急処置

4.1. 応急処置

- 一般的な注意 : 意識がないものに経口で物を与えないこと。気分が悪い時は医師の診断を受けること。(可能なら容器のラベルを見せる)
- 吸入の場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師の診断を受けること。
- 皮膚に接触した場合 : 直ちに汚染された衣服を脱ぐこと。皮膚を多量の水と石鹼で洗うこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。直ちに医師の診断を受けること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師の診断を受けること。

4.2. 重大な急性症状および遅発性症状

- 吸入した場合の症状 / 損傷 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- 皮膚に接触した場合の症状 / 損傷 : 皮膚に接触すると有害。長期にわたる、または反復暴露により健康障害のおそれ。健康被害のおそれ。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- 飲み込んだ場合の症状 / 損傷 : 飲み込むと有害。

4.3. 救急および特別な治療を要する場合

対症療法を施す。

5 項: 消火措置

5.1. 消火剤

- 適切な消火剤 : 泡。ドライパウダー。炭酸ガス。水のスプレー。砂。
- 不適切な消火剤 : 全開放状態での放水。

5.2. 純物質または混合物から発生する特別な有害物質

- 火災危険 : 火災または爆発の危険性はない。
- 火災時の有害な分解生成物 : さらなる情報は 10 項 “安定性および反応性”を参照。

5.3. 消火時のアドバイス

- 消火方法 : 水の霧状噴霧またはスプレーを使用し、周囲のコンテナを冷却する。消火時の化学品の取扱いに注意する。消火時の汚水の環境への放出を避ける。
- 消火を行う者の保護 : 呼吸器保護を含む適切な保護具の着用がない状態で、火災区域に立ち入らないこと。

ドライレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179

6 項: 偶発的な漏洩に対する措置

6.1. 個人の保護、保護設備、緊急措置

6.1.1. 関係者以外

緊急時の措置 : 区域より退避させること。蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと。介入が必要な場合は適当な保護具を着用した責任者のみで行うこと。

6.1.2. 救急関係者

保護具 : 清掃員に適当な保護具を着用させる。さらなる情報は 8 項 “暴露防止 / 個人用保護措置” を参照。
緊急措置 : 換気をよくする。

6.2. 環境保護

下水や公共用水への漏洩を防ぐ。環境への放出を避けること。下水管や水路に放出しないこと。製品が排水路や公共用水路に侵入した場合は直ちに地域の行政機関へ報告すること。

6.3. 汚染物質の回収と清掃方法

漏出物 : 漏出物を回収すること。
清掃方法 : 漏出物は速やかに泥や珪藻土のような不活性なものですくい取る。ほかのものから隔離して保管する。漏出した液体は吸着剤を利用して回収すること。漏出物は適当な廃棄容器に回収すること。製品が排水路や公共用水路に侵入した場合は直ちに地域の行政機関へ報告すること。
その他の情報 : 内容物や残留物の廃棄は、国や地域の許可を受けた廃棄処理施設で行うこと。

6.4. 関連するその他の項目

暴露防止 / 個人用保護措置は 8 項を参照。廃棄上の注意は 13 項を参照。

7 項: 取扱いおよび保管上の注意

7.1. 取扱注意

安全取扱いのための注意事項 : 取扱後、飲食や喫煙の前には手やその他の暴露した部分を水と石鹼でよく洗うこと。蒸気の発生を防ぐ為に作業場の換気をよくすること。8 項、“暴露防止 / 個人用保護措置”に記載の措置を行い、必要な保護具を着用すること。使用前に取扱説明書を入手すること。妊娠中 / 授乳期中は接触を避けること。蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと。すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。皮膚や眼の接触を避けること。
衛生管理 : 皮膚や眼の接触を避けること。扱後、飲食や喫煙の前には手やその他の暴露した部分を水と石鹼でよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。汚染された作業衣は脱ぎ、洗濯するまで再度着用しないこと。取扱後は常に手を洗うこと。作業衣は普段着から隔離し一緒に洗濯しないこと。

7.2. 混融危険性を含む安全な保管条件

技術的対策 : 該当する法規制に順守すること。
貯蔵条件 : 酸化剤との接触を避け、涼しく換気の良いところで元の容器でのみ保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。極度の高温 (> 50 °C) および低温 (< 5 °C) を避ける。
不適切な物質 : 酸化剤。
貯蔵温度 : 20 °C ± 10 °C
熱源および発火源 : 熱源および直射日光を避ける。

7.3. 特定の最終用途

業務用のみ。

8 項: 暴露管理 / 個人保護措置

8.1. 管理制限

タルク (14807-96-6)		
英国	成分名	タルク
英国	WEL TWA (mg/m ³)	1 mg/m ³ 呼吸性粉塵
英国	関連規制	EH40. HSE

ドライフレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179

8.2. 暴露管理

適切な作業管理:

作業場の換気をよくすること。

個人保護具:

保護眼鏡。保護手袋。保護衣。[換気が不適切な場合]呼吸器保護具を着用すること。

手の保護:

適当な耐薬品性手袋を着用すること。(欧州規格 NF EN 374 or equivalent)

種類	素材	透過性	厚み (mm)	浸透率	規格
使い捨て手袋、 再利用可能手袋	ニトリルゴム (NBR)、 ポリ塩化ビニル (PVC)	6 (> 480 分)	≥ 0,11		EN 374

眼の保護:

保護眼鏡。DIN EN 166

皮膚および体の保護:

適当な保護衣を着用すること。CEN : EN 340; EN 369; EN 465

呼吸器保護:

[換気が不適切な場合]適当な呼吸用保護具を着用すること。EN 143

器具	フィルタータイプ	条件	規格
フィルター付呼吸用保護具	Type P2	蒸気、噴霧の飛散防止	EN 143



環境暴露管理:

環境への放出を避けること。

その他の情報:

この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。

9 項:物理化学的性質

9.1. 基本的物理化学的性質

外観	: ペースト状
色	: ベージュ色
臭い	: 特徴的
臭気限界	: データなし
pH	: データなし
相対蒸発速度(ブチルアセテート=1)	: データなし
融点	: < 0 °C
凝固点	: データなし
沸点	: > 100 °C
引火点	: > 104 °C
自己発火点	: データなし
分解温度	: データなし
燃焼性(固体、ガス)	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対蒸気密度(20 °Cで)	: >1
相対密度	: 1,12

ドライフレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179

溶解度	: 水にほとんど解けない
Log Pow 水分配係数	: データなし
粘度、キネマティック	: データなし
粘度、ダイナミック	: データなし
爆発性	: データなし
酸化性	: データなし
爆発下限界	: データなし

9.2. その他の情報

追加情報なし。

10 項: 安定性および反応性

10.1. 反応性

通常の手扱い条件下では安定である。

10.2. 化学的安定性

通常の手扱い条件下では安定である。

10.3. 危険有害反応の可能性

危険有害反応に関する報告は知られていない。

10.4. 回避すべき条件

極度の高温または低温を避ける。熱源や直射日光から隔離すること。

10.5. 不適合物質

酸化剤。

10.6. 有害分解性物質

追加情報なし。

11 項: 毒性情報

11.1. 毒性影響情報

急性毒性(経口)	: 飲み込むと有害。
急性毒性(経皮)	: 分類なし。
急性毒性(吸入)	: 分類なし。

ATE 経口	1032,782 mg/kg 体重
--------	-------------------

メタキシリレンジアミン (1477-55-0)	
LD50 経口、ラット	930 mg/kg
LC50 吸入、ラット (mg/l)	2,4 mg/l/4h

2- (ピペラジン - 1 - イル) エテルアミン (140-31-8)	
LD50 経口、ラット	2140 mg/kg
LD50 経皮、ラット	2250 ml/kg
LD50 経皮、ウサギ	866 mg/kg

a-[2-(アミノメチル)エチル]-ω- (2- アミノメチルエトキシ) ポリ[オキシ(メチルエチレン)](9046-10-0)	
LD50 経口、ラット	480 mg/kg
LD50 経皮、ウサギ	2090 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性	: 重篤な皮膚の薬傷および眼の損傷。
重篤な眼の損傷/刺激性	: 重篤な眼の損傷、カテゴリー 1。
呼吸器および皮膚の感受性	: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
生殖細胞変異原性	: 分類なし。
発がん性	: 分類なし。
生殖毒性	: 生殖性能または胎児への悪影響のおそれの疑い。
特定標的臓器毒性—単複暴露	: 分類なし。
特定標的臓器毒性—反復暴露	: 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害。

ドライフレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179

吸引性呼吸器毒性 : 分類なし。

12 項: 環境影響情報

12.1. 毒性

環境 全般 : 長期的影響により水生生物に毒性。
水性環境 : 長期的影響により水生生物に有害。
急性水性毒性 : 分類なし。
慢性水性毒性 : 長期的影響により水生生物に毒性。

メタキシリレンジアミン (1477-55-0)

LC50 魚 2	> 100 mg/l (LC50; 96 h)
EC50 ミジンコ 1	16 mg/l (EC50; 48 h)
限界値 藻 1	12 mg/l (EC50; 72 h)

a-[2-(アミノメチル)エチル]-ω-(2-アミノメチルエトキシ)ポリ[オキシ(メチルエチレン)] (9046-10-0)

LC50 魚 1	> 100 mg/l
EC50 ミジンコ 1	15 mg/l
EC50 72h 藻 (1)	135 mg/l

12.2. 持続性および分解性

ドライフレックス®イン 硬化剤 B

持続性および分解性 : 長期的影響により環境に有害のおそれ。

メタキシリレンジアミン (1477-55-0)

持続性および分解性 : 水にほとんど溶けない。

a-[2-(アミノメチル)エチル]-ω-(2-アミノメチルエトキシ)ポリ[オキシ(メチルエチレン)] (9046-10-0)

持続性および分解性 : 土壌分解性:データなし。

12.3. 生態内蓄積能

ドライフレックス®イン 硬化剤 B

生態内蓄積能の可能性 : 実証されていない。

メタキシリレンジアミン (1477-55-0)

BCF 魚 1	< 2,7 (BCF)
水分配係数	0,15
生態内蓄積能の可能性	低いが生態内蓄積能の可能性。(Log Kow < 4)

a-[2-(アミノメチル)エチル]-ω-(2-アミノメチルエトキシ)ポリ[オキシ(メチルエチレン)] (9046-10-0)

生態内蓄積能の可能性 : データなし。

12.4. 土壌移動性

追加情報なし。

12.5. PBT 物質と vPvB 物質の評価

ドライフレックス®イン 硬化剤 B

該当しない。

成分

ノニルフェノール (25154-52-3) : 該当しない。

12.6. その他の悪影響

追加情報 : 環境への放出を避けること。

13 項: 廃棄上の注意

13.1. 廃棄対策

内容物 / 容器の廃棄処理勧告 : 廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。国や地域の認可を受けた産業廃棄物処理施設で処理すること。

追加情報 : 空き箱はリサイクルまたは関連法規制並びに地方自治体の基準に沿って処分すること。

環境対策 - 残余廃棄物 : 環境への放出を避けること。






ドライフレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179

14 項: 輸送情報

国際規制 ADR / RID / IMDG / IATA / ADN

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID
14.1. 国連番号				
2735	2735	2735	2735	2735
14.2. 国連出荷正式名				
AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine))	AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine))	AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (M-PHENYLENEBIS(METHYLAMINE))	AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine))	AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine))
輸送書類記述				
UN 2735 AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine)), 8, III, (E), ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS	UN 2735 AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine)), 8, III, MARINE POLLUTANT/ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS	UN 2735 AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (M-PHENYLENEBIS(METHYLAMINE)), 8, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS	UN 2735 AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine)), 8, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS	UN 2735 AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine)), 8, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
14.3. 危険物輸送分類				
8	8	8	8	8
				
14.4. 容器等級				
III	III	III	III	III
14.5. 環境有害性				
環境有害性	環境有害性 海上汚染性	環境有害性	環境有害性	環境有害性
補足情報なし				

14.6. 国内陸路輸送

陸上規制情報

: 消防法、労働安全衛生法、毒物劇物取締法に該当する場合は、それぞれの該当法規、条例が定める運送方法に従う。

15 項: 規制情報

15.1. 純物質または混合物の安全衛生および環境に関する規制 / 法律

15.1.1. 日本の規制 / 法律に関する情報

- : 労働安全衛生法:
法57条2通知物質・メターキシリレンジアミン
* 法令ではないが下記労働省通達あり。
「労働基準局長通達昭和51年6月23日付け基発第477号」
エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について。
- : 化学物質管理促進(PRTR)法: 種別: 第1種指定化学物質
政令名称: 4-ターシャリーブチルフェノール、政令番号: 1-368。
- : 化審法:
旧第2種指定化学物 No.828(官報公示日: 2004/8/119)。
- : 毒物および劇物取締法:
医薬用外劇物: 「3-(アミノメチル)ベンジルアミン(別名: メターキシリレンジアミン)」。
- : 消防法: 該当しない。
- : 船舶安全法・航空法: クラス8。

16 項: その他情報

参考文献

: according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179
化学物質総合情報評価システム (CHRIP) データベース独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) 職場のあんぜんサイトデータベース厚生労働省
新・エポキシ樹脂・硬化剤正しい取扱いの手引き 改定新版 エポキシ樹脂技術協会

ドライフレックス®イン 硬化剤 B

安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2016/1179

H分類および EUH 分類の全文:

Acute Tox. 3 (Dermal)	急性毒性(経皮)、カテゴリ 3
Acute Tox. 4 (Inhalation)	急性毒性(吸入)、カテゴリ 4
Acute Tox. 4 (Oral)	急性毒性(経口)、カテゴリ 4
Aquatic Acute 1	水性環境毒性 - 急性毒性、カテゴリ 1
Aquatic Chronic 1	水生生物に有害 - 慢性 Hazard、カテゴリ 1
Aquatic Chronic 2	水生生物に有害 - 慢性 Hazard、カテゴリ 2
Aquatic Chronic 3	水生生物に有害 - 慢性 Hazard、カテゴリ 3
Eye Dam. 1	重篤な眼の損傷 / 眼刺激、カテゴリ 1
Repr. 2	生殖毒性、カテゴリ 2
Skin Corr. 1B	皮膚腐食性 / 刺激性、カテゴリ 1B
Skin Corr. 1C	皮膚腐食性 / 刺激性、カテゴリ 1C
Skin Irrit. 2	皮膚腐食性 / 刺激性、カテゴリ 2
Skin Sens. 1	皮膚感作性、カテゴリ 1
STOT RE 1	特定標的臓器毒性 - 反復暴露、カテゴリ 1
H302	飲み込むと有害
H311	皮膚に接触すると毒性
H314	重篤な皮膚の薬傷および眼の損傷
H315	皮膚刺激を引き起こす
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H318	重篤な眼の損傷
H332	吸入すると有害
H361	生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
H361f	生殖能への悪影響のおそれの疑い
H372	長期間にわたる、または反復暴露による臓器の障害
H400	水生生物に非常に強い毒性
H410	長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性
H412	長期継続的影響により水生生物に有害
EUH071	気道腐食性

本製品の安全データシートは現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて、製品の安全衛生および環境要求事項の参考情報として提供するものであり、製品の性能、情報の正確さおよび完全さを保証するものではありません。記載内容は新しい知見および法令の改正等より改定されることがあります。

危険・有害性の情報および評価は必ずしも十分ではありません。取扱いには十分ご注意ください。

本製品の適正な使用については、記載内容の適応性をご確認の上、ご使用者様の責任において行ってください。